

鳥取県商工会議所連合会

第 47 回中小企業景況調査結果報告書

●中小企業景況調査概要

1. 鳥取県商工会議所連合会（鳥取、米子、倉吉、境港）は平成 20 年 7 月、第 47 回 県内景況調査を実施、このほどその結果をまとめました。
2. 調査時点 平成 20 年 4～6 月期
3. 調査対象 県内中小企業 150 事業所（製造業 50 事業所、非製造業 100 事業所）
鳥取・米子＝各 50 事業所、倉吉・境港＝各 25 事業所
4. 回収率 117 件（78.0%）
製造業 36 事業所・72.0%、非製造業 81 事業所・81.0%
5. 集 計 B S I 表示
X＝上昇・増加、Y＝不変・横バイ、Z＝減少・下降
 $B S I = 1 / 2 (X - Z)$ 但し $(X + Y + Z) = 100\%$

●調査結果

[前年同期比](平成 19 年 4～6 月比)

全業種の売上高は依然として低調に推移しており、特に倉吉地区の悪化が目立っています。収益状況は製造業・非製造業とも大幅に悪化しており、全体では 10.7 ポイント悪化のマイナス 24.2、業況判断も 10.6 ポイント悪化のマイナス 22.9 となっています。ただ売上げ単価は全体で大幅に改善し、製造業はプラスに転じました。

[来期見通し](平成 20 年 7～9 月見通し)

売上高の見通しでは製造業が 1.8 ポイント改善を予測していますが、マイナスを脱するまでには至っていません。原油高騰の影響で景気の減速が懸念されており、業況判断も製造業、非製造業ともさらに悪化の予想となっています。

[経営上の問題点]

最も多かったのは「仕入単価の上昇」で全体の 19.3%を占め、初めてトップになりました。前々回は 3 位、前回は 2 位と上昇を続けており、特に製造業に顕著な傾向が出ています。次いで「消費・需要の停滞」「同業者間による競争激化」などの順になっています。

前年同期比 平成19年4～6月比

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(117)	-15.5 (-12.7)	-2.6 (-10.3)	-13.8 (-11.9)	-3.1 (-3.3)	-24.2 (-13.5)	-22.9 (-12.3)	
鳥取(48)	-9.6 (-15.6)	-10.7 (-23.9)	-12.5 (-14.5)	-2.2 (-4.8)	-25.0 (-20.0)	-21.3 (-18.9)	
米子(31)	-14.5 (-15.5)	3.4 (-3.7)	-12.9 (-14.3)	-3.3 (-3.6)	-20.3 (-19.0)	-17.8 (-5.2)	
倉吉(21)	-31.0 (0.0)	0.0 (-6.9)	-21.5 (-15.2)	-4.8 (-4.4)	-31.0 (-2.2)	-38.1 (-11.4)	
境港(17)	-14.8 (-12.5)	5.9 (13.4)	-9.4 (7.2)	-3.4 (3.6)	-20.6 (3.4)	-17.7 (-3.4)	
製 造 業	全県(36)	-2.9 (-7.8)	4.1 (-3.1)	-8.1 (-9.4)	0.0 (-1.6)	-16.3 (-9.4)	-16.7 (-6.3)
	鳥取(17)	-6.3 (-3.6)	-5.9 (-7.2)	-14.7 (-10.7)	-3.0 (-3.6)	-23.6 (-7.2)	-18.8 (3.6)
	米子(10)	5.0 (-10.0)	13.7 (0.0)	-4.6 (-10.0)	5.0 (0.0)	-9.1 (-20.0)	-9.1 (-5.0)
	倉吉(5)	-20.0 (-12.5)	20.0 (-25.0)	0.0 (-12.5)	0.0 (0.0)	-20.0 (12.5)	-40.0 (-25.0)
	境港(4)	12.5 (0.0)	0.0 (20.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (0.0)	0.0 (-10.0)
非 製 造 業	全県(81)	-21.0 (-14.6)	-5.8 (-13.4)	-16.5 (-13.0)	-4.6 (-4.1)	-27.8 (-15.2)	-25.6 (-14.8)
	鳥取(31)	-11.3 (-21.0)	-13.4 (-31.7)	-11.3 (-16.2)	-1.7 (-5.4)	-25.8 (-25.8)	-22.6 (-29.0)
	米子(21)	-23.9 (-18.4)	-2.7 (-5.9)	-17.5 (-16.7)	-7.5 (-5.6)	-26.2 (-18.4)	-22.5 (-5.3)
	倉吉(16)	-34.4 (2.8)	-6.3 (-2.8)	-28.2 (-15.8)	-6.3 (-5.3)	-34.4 (-5.3)	-37.5 (-8.4)
	境港(13)	-23.1 (-18.2)	7.7 (10.0)	-12.5 (11.1)	-4.6 (5.6)	-26.9 (5.0)	-23.1 (0.0)

来期見通し 平成20年7～9月見通し

※()内前年同期の結果

()回収数	売上高	売上単価	資金繰り	借入難度	収益状況	業況判断	
全県(117)	-11.6 (-9.0)	-0.9 (-5.6)	-12.9 (-10.6)	-4.4 (-3.8)	-18.7 (-14.0)	-19.8 (-14.1)	
鳥取(48)	-8.5 (-21.1)	-4.3 (-17.1)	-14.6 (-12.3)	-6.4 (-3.6)	-19.8 (-22.2)	-20.3 (-20.0)	
米子(31)	-11.7 (-3.5)	1.7 (1.9)	-12.9 (-12.5)	-3.3 (-5.4)	-14.1 (-12.1)	-17.7 (-10.4)	
倉吉(21)	-23.8 (-9.6)	0.0 (-7.2)	-17.7 (-13.9)	-2.4 (-6.8)	-31.0 (-16.0)	-31.0 (-20.5)	
境港(17)	-5.9 (12.5)	3.0 (16.7)	-6.3 (-3.6)	-6.7 (0.0)	-8.9 (3.4)	-8.8 (3.4)	
製 造 業	全県(36)	-1.4 (-3.2)	2.8 (3.2)	-10.8 (-9.4)	-5.6 (1.6)	-10.8 (-7.8)	-12.2 (-7.9)
	鳥取(17)	3.0 (-21.5)	0.0 (-10.7)	-14.7 (-14.3)	-14.7 (-3.6)	-8.8 (-17.9)	-5.9 (-10.7)
	米子(10)	-10.0 (-10.0)	9.1 (5.0)	-9.1 (-15.0)	5.0 (0.0)	-13.7 (-15.0)	-18.2 (-15.0)
	倉吉(5)	-10.0 (12.5)	0.0 (12.5)	-10.0 (0.0)	0.0 (0.0)	-30.0 (-12.5)	-30.0 (-25.0)
	境港(4)	12.5 (40.0)	0.0 (30.0)	0.0 (0.0)	0.0 (10.0)	12.5 (30.0)	0.0 (20.0)
非 製 造 業	全県(81)	-16.3 (-11.6)	-2.5 (-9.5)	-14.7 (-11.2)	-4.0 (-6.2)	-22.2 (-16.9)	-23.2 (-16.7)
	鳥取(31)	-14.5 (-21.0)	-6.5 (-20.0)	-14.5 (-11.3)	-1.7 (-3.6)	-25.8 (-24.2)	-27.4 (-24.2)
	米子(21)	-12.5 (0.0)	-2.6 (0.0)	-15.0 (-11.1)	-7.5 (-8.3)	-14.3 (-10.5)	-17.5 (-7.9)
	倉吉(16)	-28.1 (-14.7)	0.0 (-11.8)	-20.9 (-17.9)	-3.2 (-8.4)	-31.3 (-16.7)	-31.3 (-19.4)
	境港(13)	-11.6 (0.0)	3.9 (10.0)	-8.4 (-5.6)	-9.1 (-5.6)	-15.4 (-10.0)	-11.6 (-5.0)

BSI=1/2(X-Z) X=上昇・増加 Y=不変・横バイ Z=減少・下降 但し(X+Y+Z)=100%